



令和7年 第1回 肝付町議会一般質問

順位	質問者	答弁者	用 件 ( 要 旨 )
3	前原 和幸	教育長	<p>1. 教育行政について</p> <p>(1) 令和6年4月に教育長に就任されて1年が過ぎようとしている。この1年にどのようなことに取り組みられてこられたのか、また、今後の教育方針について問う。</p> <p>① 昨年12月に、策定された「肝付町教育大綱」、本年4月から施行予定とのことである。その内容について問う。</p> <p>② 令和6年度の1年間の具体的な取り組みについて問う。</p> <p>③ 令和7年度の教育方針について問う。</p>
4	中原 稔	町 長	<p>1. 津波から弱者を救う対策を</p> <p>(1) 南方に整備されている南方避難タワーを車イスや足の不自由な人も避難できる様に改善出来ないか。</p> <p>(2) 独居老人や障がい者の避難誘導の体制は整っているか。</p>
5	柳 一夫	町 長	<p>1. 林業の振興について（施政方針）</p> <p>(1) 利用期に達したスギ・ヒノキ主伐急増を踏まえた森林環境譲与税を活用しながら、伐って、使って、植える、育てる、循環型林業を推進して行くこと述べられた。今の主伐状況と森林炭素マイレージ交付金等、今の山林の現状、状況と、これからについて問う。</p>
6	益山 二郎	町 長	<p>1. 猟友会について</p> <p>(1) 猟友会会員の高齢化が進んでいるが対策は</p> <p>(2) 害獣駆除に対する報奨金の見直しが必要と考える。狩猟期間も、被害が発生している場合は手当てを支給するべきではないか。</p> <p>(3) 猟友会の活動は趣味の範囲にとらえているのか。農作物の被害を減少したり、最悪の場合、人への被害も想定される。本町にとって貴重な方々だと思うが、新たな対応策を考えることはできないか。</p>